

たかおか

市民と市政 3

No.185
2021年3月号



はじめての囲碁

勝興寺で行われた棋聖戦にあわせて、出前囲碁講座「碁あそび」が高岡第一学園認定こども園第二幼稚園で開催され、年長児が楽しく囲碁に親しみました。



無料アプリ・カタログポケットで「碁あそび」やその他関連イベントのスライドショーや動画を視聴できます。

「平成の大修理」完了間近の
勝興寺で棋聖戦が開催されました！



今月の
特集は... | 2P~ | まちづくり出前講座 | 5P | 消防の広域化 など

気になる・知りたい情報を届けます



まちづくり出前講座

出前講座をきっかけに、みんなで考えよう

市職員が、希望の日時・場所へ伺い、市の施策や事業・制度の仕組みなどを説明します。令和2年度は、コロナ禍で開催回数は減少したものの、防災関連の講座が人気でした。「自分の地域の危険箇所や避難場所を確認できて良かった」という声がありました。

オススメメニューは

直面する新型コロナウイルス感染症予防に関するものや、新しい生活様式に対応したキャッシュレス決済、今話題のSDGsの講座もおすすめです。

申し込みの際の注意点

市内に住むか、通勤・通学する人などが集まる「団体」で申し込んでください。なお、市内で開催される集会へ伺いますが、営利目的の集会はお受けできません。会場は申込者が用意し、費用が必要な場合は申込者で負担してください。講座の時間は90分以内です。

主催者へのお願い ～新型コロナウイルス感染防止対策～

出前講座の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止の徹底に向けてご協力をお願いします。

- ▶「密」にならないように、参加者同士の十分な間隔を確保できる広い会場を準備してください
- ▶会場は定期的に換気をしてください
- ▶参加者にはマスクの着用やこまめな手洗い、手指の消毒を呼び掛けてください
- ▶事前に検温をするよう促し、体調の悪い人には参加を控えてもらってください

みんなで安心して学べるよう、
一人ひとりが気をつけよう



申込方法

～左のメニューから講座を選んでお申し込みください～

	まちづくり出前講座	健康づくり出前講座	市民病院の出前講座
申込期限	開催希望日の 2週間前	開催希望日の 2カ月前	開催希望日の 2カ月前
受講人数の目安	10人以上	10人以上	20人以上
開催できる時間	午前9時～午後9時	午前9時～午後9時	平日は午後1時～午後9時、 土・日・祝日は午前9時～午後9時
申込書の設置場所	市立公民館、地区連絡センター、 伏木・戸出・中田支所、地域振興課 (福岡庁舎)、都市経営課、市ホームページ	健康増進課、市ホームページ	市民病院、市民病院ホームページ
申込書の提出方法	窓口、郵送、ファクス、メール、 電子申請（4月から受付開始） 〒933-8601 高岡市広小路 7-50 都市経営課 FAX 20-1670 ✉ keiei@city.takaoka.lg.jp	窓口、郵送、ファクス、メール、 電子申請（4月から受付開始） 〒933-0045 高岡市本丸町 7-25 健康増進課 FAX 20-1347 ✉ kenko@city.takaoka.lg.jp	窓口、郵送、ファクス、メール 〒933-8550 高岡市宝町 4-1 市民病院地域医療部 FAX 23-0237 ✉ hospiryou@city.takaoka.lg.jp
問合せ先	都市経営課 ☎ 20-1232 ※防火・救急講習は各消防署か 消防本部総務課 ☎ 22-2266	健康増進課 ☎ 20-1345	市民病院地域医療部 ☎ 23-0204
詳しくは	まちづくり 出前講座 ▶	健康づくり 出前講座 ▶	市民病院 出前講座 ▶

メニュー ～多彩な講座を取り揃えています～

まちづくり出前講座

安全・安心

- ・自主防災組織で活動しよう
- ・災害図上訓練をしよう
- ・災害に備えよう
- ・交通安全いきいき教室
- ・防火・救急講習 ※問合先注意(右頁参照)
- ・武力攻撃やテロなどから身を守る

暮らし・環境

- ・環境教室
- ・ごみの出し方教室
- ・環境美化を進めるみなさんへ
- ・未然に防ごう消費者トラブル
- ・キャッシュレス決済の推進について
- ・市税の賦課と納税のしくみ

産業・観光

- ・よくわかる高岡の観光
- ・中小企業者のための融資制度
- ・ようこそ伏木港へ
- ・高岡の森づくり

都市づくり

- ・景観・歴史まちづくり
- ・旧町名復活の取り組み
- ・下水道のはなし
- ・暮らしの中の水道
- ・災害に強い水道をめざして
- ・高岡駅前東地区の取り組み
- ・新高岡駅を利用しよう
- ・みんなで支える地域交通
- ・地籍調査のすすめ
- ・まちづくりと道
- ・高岡の都市計画
- ・花と緑のあふれるまちづくり
- ・高岡市の住宅政策
- ・高岡市の空き家対策
- ・リノベーションまちづくり

健康・福祉

- ・子育て応援します NEW
- ・みんなが主役の地域福祉
- ・あなたのまちの民生委員・児童委員
- ・地域で支える障がい者福祉
- ・介護保険制度
- ・75歳からの後期高齢者医療制度
- ・高岡市の国民健康保険

教育・文化

- ・日本遺産と文化創造都市高岡
- ・高岡城と城下町の魅力
- ・高岡と万葉
- ・越中福岡の菅笠づくりの歴史
- ・青少年健全育成
- ・ものづくり・デザイン科
- ・こんにちは美術館です
- ・高岡市 藤子・F・不二雄
ふるさとギャラリーの魅力

市政

- ・共に創ろう活力ある地域
- ・議会の仕組み
- ・統計からみた高岡
- ・男女共同参画社会ってどんな社会
- ・エッ、これもDV(家庭内暴力)...
- ・多文化共生のまちづくり
- ・総合計画を知ろう
- ・高岡の未来について考えてみよう
- ・SDGsを実践しよう
- ・暮らしが便利になるデジタル広報
- ・高岡市の行財政改革
- ・公共施設の再編
- ・高岡市の財政事情
- ・監査の役割について
- ・お好み講座

施設見学

- ・福岡防災センター
- ・デザイン・工芸センター
- ・四屋浄化センター
- ・Uホール
- ・中央図書館
- ・生涯学習センター
- ・博物館
- ・市議会
- ・高岡消防署、
県西部消防指令センター
- ・市役所

健康づくり 出前講座

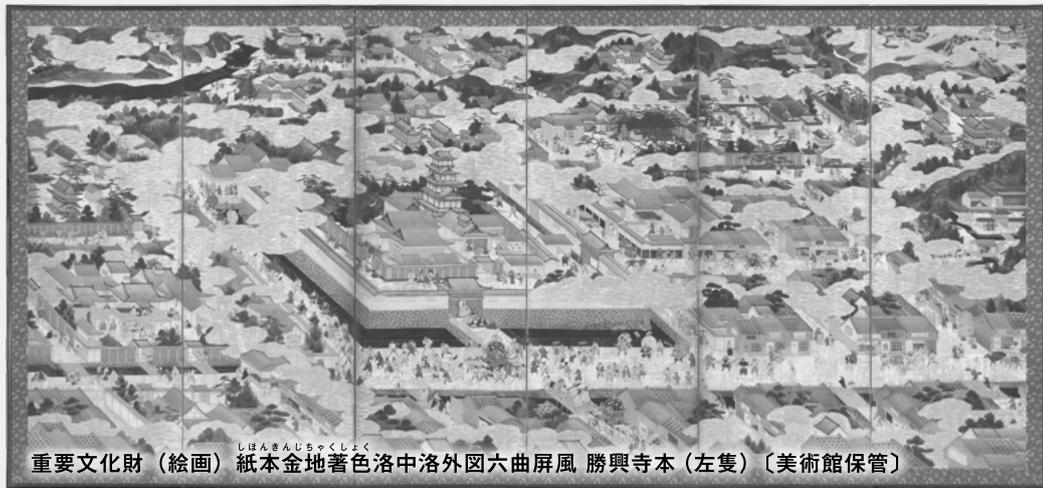
- ・健康たかおか◎10か条について
- ・がん予防とがん検診
- ・薬と上手につき合ひましょう
- ・こころの健康づくり
- ・新型コロナ対策のキホン

市民病院の 出前講座

市民病院では、皆さんの健康づくりのために、身近な病気や医療の知識を深めてもらえるよう、医師、病院職員などによる出前講座を開催しています。

がん、糖尿病、高血圧症などの病気に関することをはじめ、感染予防、メンタルヘルス、生活習慣、薬に関することなど、多彩なメニューを用意しています。気軽にご利用ください。

「洛中洛外図屏風」は、京都の景観を見下ろす形で人々の生活を描き出したもので、室町時代後期から江戸時代を通して数多く制作されました。現在は国宝2点、重要文化財5点が知られており、勝興寺の「洛中洛外図屏風」は重要文化財に指定されています。盛り上がった粒状の文様で装飾された金雲と、緑青や群青で鮮やかに彩色された屏風で、右隻に大仏殿、左隻に二条城を配置した景観を描く一対揃った作品としては、最も古いものとされています。



重要文化財（絵画）紙本金地著色洛中洛外図六曲屏風 勝興寺本（左隻）〔美術館保管〕

連載② 勝興寺が誇る宝物

勝興寺は建造物の価値もさることながら、多くの貴重な宝物も所有しています。

いずれも、勝興寺の来歴と往時の権勢を知ることのできる貴重な資料であり、それらを維持管理し、展示などを行うことで、勝興寺の魅力を後世へ伝えていきます。

※一部の宝物は、勝興寺の書院で常設展示しています（展示物は定期的に入れ替えます）

シリーズ連載
 いろいろ見せます！
重要文化財・勝興寺のホンモノカ

問合せ先 生涯学習・文化財課 ☎ 1453 FAX 201644

236点※もの県指定文化財

本来、真宗寺院は質素であるべきとされるため、美術的な作品が伝わることは極めて稀。しかし、勝興寺は本山との結びつきの強さや加賀藩の庇護により、婚礼調度や拝領品など豪華な佳品が多く伝わっています。

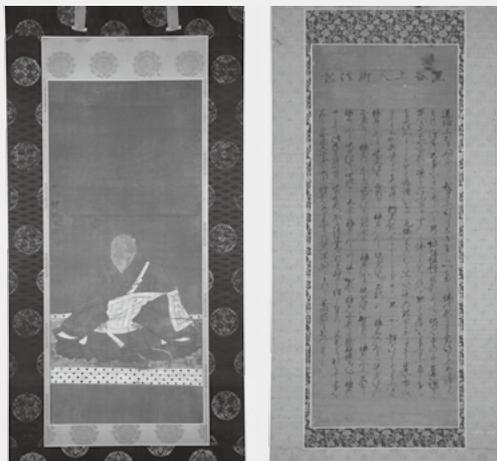
※内訳は絵画14点、彫刻1点、工芸品28点、古文書180点、書跡13点



 **梅鉢紋蒔絵女乗物**
 加賀前田家11代治脩が住職として入寺した際に使用したとされる乗り物です。



 **蒔絵碁盤**
 大名婚礼調度のひとつで、徳川家からの祝品であると伝わっています。



 **絹本着色顕栄象（平成30年に修理）**

 **法然上人法語（令和元年修理）**

それぞれシミやシワ、表装のほつれなどが生じていたため、修理を実施しました。

修理を行った美術工芸品

美術工芸品は非常に繊細な取り扱いが求められるため、修理方針の検討などの入念な準備を行ったうえで修理に取り掛かります。必要に応じて調査も行い、構造や使用材料を把握します。ときには、新たな歴史的事実などが判明することも。また、修理後には記録を残すことで、後世に継承します。



次回は、勝興寺を盛り上げる地域の方々のインタビューを掲載します。お楽しみに！

4月から 「消防の広域化」がスタートします



「消防の広域化」とは、市町村が、他の市町村と消防事務（消防団事務を除く）を共同で運営すること、または他の市町村に消防事務を委託することをいいます。高岡市は4月より氷見市から消防事務の委託を受け、管轄する区域が高岡市と氷見市に変更となります。

消防本部の機能を1つに集約することで、近年の災害や事故の多様化・大規模化、住民ニーズの多様化などの環境の変化への確に対応できるようになるほか、消防体制の充実・初動体制の強化などにより、住民サービスの向上を図ります。

問合先 消防本部総務課 ☎ 22-2266 FAX 22-1994



「広域化」で何が変わるの？

これまで、高岡市内で発生した災害は、たとえ市境であっても、高岡市の消防車のみが出勤していました。広域化後は、**市域に関係なく、災害現場から近い順に出勤**し、氷見市の消防署からも消防車が出動します。

また、保有する車両台数が増加することから、同時に複数の災害が発生するような**大規模災害時にも柔軟に対応**できるようになります。

※消防団は、これまでどおり市ごとに対応します。

※救急車は、これまでどおり市域に関係なく、救急現場に一番近い救急車が出動します。

「広域化」のメリット

1 迅速な出勤・現場到着が可能に

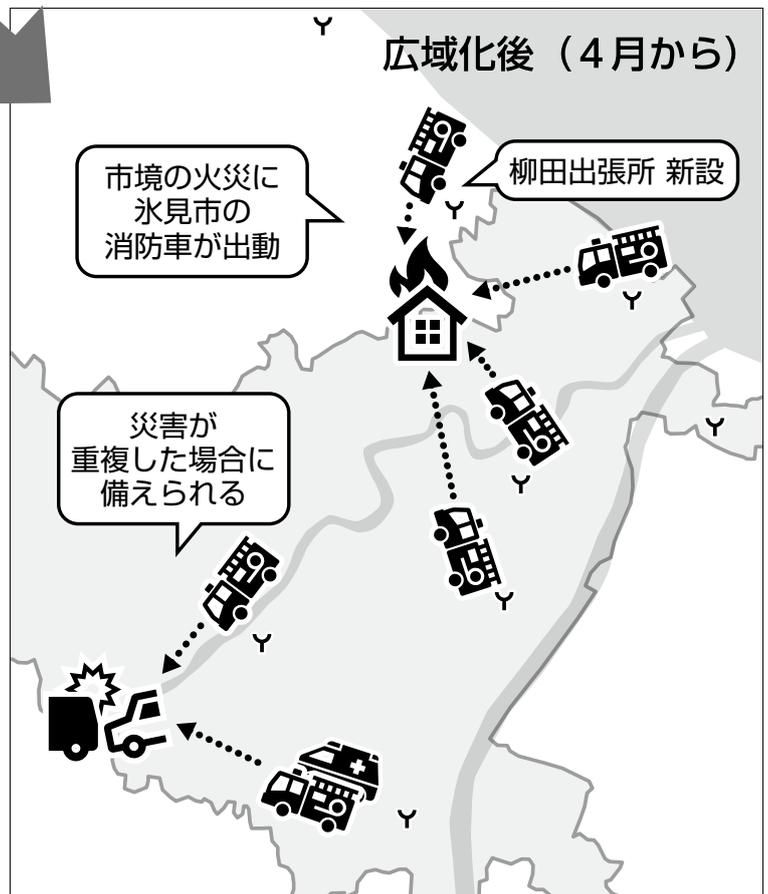
氷見市と隣接する地域の現場到着までの時間が短縮されます。また、複数の災害が同時に発生した場合などの出勤体制が強化されます。

2 大規模災害への対応力を強化

これまで別々だった指揮命令系統を統一することで、部隊の増加や効率化が図られ、市域を越えた広範囲の被害にも、迅速・効果的に対応可能になります。

3 財政負担の軽減

施設の維持管理費のほか、はしご車などの特殊車両や資機材の重複投資などを回避できます。





©Fujiko-Pro



もっとホット高岡ニュース 🔍 検索

このページで紹介できなかった出来事も
随時掲載しています。



クルンで高岡をディスカバー！ 2月6・7日

高岡の懐かしい風景や美味しいものが集まる「ディスカバー高岡」がクルン高岡地下街で開催されました。今の風景と照らし合わせるように、昔の地下街などの写真が展示され、訪れた人らは音楽ライブやウイスキーの飲み比べなどを堪能しつつ、かつての高岡の風景を懐かしそうに、あるいは新鮮そうに眺めていました。
※写真の展示は3月15日(月)まで、クルン高岡地下街・2階で実施。

バランスを取って難しい！ 2月7日

遊・Uクラブのスラックライン体験教室がUホールで行われ、子どもから大人まで30人が参加しました。スラックラインとは、細いベルトの上でバランスを取って遊ぶスポーツ。お父さんと一緒に参加した、宮岸花音さん(福岡小2年)は「難しいよりもおもしろいの方が大きい」と、何度も挑戦して楽しんでいました。

令和 月にして 万葉日 和

万葉歴史館が一部リニューアル準備中！

万葉歴史館では現在、常設展示室を「万葉体感エリア」としてリニューアルする工事を進めており、万葉の世界を気軽に学べる・楽しめる施設となるよう、準備中です。そんな万葉歴史館には、展示室以外にもたくさんの見どころがあるのをご存知ですか？

地下にある図書閲覧室では、古典文学に関するさまざまな資料を、無料で閲覧できます(図書閲覧室のみであれば入館料も不要)。漫画や小説から専門書まで取り揃えられているので、初心者にも専門家にもおすすめです。

また、屋外には春夏秋冬4種類の庭があり、万葉集ゆかりの植物が季節によってさまざまな顔を見せてくれます。さらに屋上庭園は、立山連峰を臨むことのできる絶景スポットなんですよ。



常設展示室のリニューアルによって、さらに魅力を増す万葉歴史館へ、ぜひ足を運んでみませんか。「万葉体感エリア」については4月号で詳しくお知らせします。どうぞお楽しみに！

◇2月22日(月)から4月1日(休)まで常設展示室を休室しています

改修工事終了までは迂回路をご利用ください。

問合せ 万葉歴史館 ☎ 44-5511

■右のアイコンがついているものは、無料アプリ・カタログポケットで、動画やスライドショーを視聴できます。



※アプリのインストールは裏表紙下部をご参照ください。



歴史ある町並みを、継承へ 1月31日

吉久の重伝建選定を記念し、祝賀式典が行われました。吉久まちづくり推進協議会の草島会長は「歴史文化を将来にわたり保存・継承する」と決意を新たにあいさつ。また、子どもや若者世代にも楽しみながら歴史などを知ってもらえるよう、絵物語「番屋のおんぞはんが語る さまのこのまちヨッサ」を発刊しました。



気軽に 11 カ国の異文化を体験 2月7日

県内で活躍する国際交流員などが中心となり、JET世界まつりが開催されました。メキシコのお守り「オホ・デ・ディオス」作りに参加した、酒井喜久さん（小学5年生）と美喜子さん（小学3年生）姉妹は、割り箸にカラフルな毛糸を巻きつけて作ったお守りを手に「願い事を込めて家に飾りたい」と話しました。



さあ、新高岡駅から。VOL. 72

北陸新幹線停車駅都市
新潟県上越市の「高田城址公園観桜会」



高田城址公園は、徳川家康の六男・松平忠輝の居城だった高田城の城跡に整備された公園です。毎年4月には、園内とその周辺にある約4千本の桜の開花に合わせて、観桜会が催されます。

三重櫓と桜が約3千個のぼんぼりの明かりに映え、お堀の水面に映るさまは「日本三大夜桜」の

※高岡市と上越市は広域観光の交流を図るため、お互いの広報紙で観光情報を掲載しています。

一つに数えられるほど美しく、見る人に春の喜びを満喫させてくれます。この機会に、ぜひ上越市へお越しください。

◇高田城址公園観桜会

とき 4月1日(木)～15日(木)

ところ 高田城址公園（新潟県上越市本城町44-1）

アクセス 北陸新幹線新高岡駅から上越妙高駅まで約50分、えちごトキめき鉄道妙高はねうまラインに乗り換え、高田駅まで約6分、その後徒歩15分

※天候や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、変更・中止となる場合があります。

問合先 (公社)上越観光コンベンション協会

☎025-543-2777

※上越市の観光に関する問い合わせは、上記協会か上越市観光交流推進課☎025-526-5111へ。